

第5回あかがねマラソン

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン・大会中止規定

1 感染症対策ガイドライン

●感染症対策のための誓約事項

本ガイドラインは、あかがねマラソンの参加者や大会に携わる関係者、住民の安全を確保するために作成したものです（今後、新型コロナウイルス感染状況により変更する可能性があります）。下記の項目をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にエントリーいただきますよう、また安全・安心な大会運営にご協力いただきますよう、お願いいたします。

●感染症対策のための誓約事項

第5回あかがねマラソンにお申込をいただく場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

- 1 本大会の感染症対策や中止規定並びに、個人情報の取得、目的、提供の内容について了承します。
- 2 本大会が開催されるときで、次の（1）～（5）のいずれかに該当する場合参加を辞退します。
 - （1）令和3年11月22日以降に居住地に緊急事態宣言等が発出され、移動自粛等が要請されている場合。
 - （2）大会当日に発熱した場合や、大会前2週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
 - （3）新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。
 - （4）同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - （5）過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 3 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し、自治体や保健所等の調査に協力します。
- 4 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。

●大会前の対策

・本大会にご参加される方は、大会当日に体調管理チェックシートを必ず提出していただき

ます。事前に案内するチェックシートに基づき、大会前2週間の体調確認・検温結果を記録してください。

- ・大会当日、チェックシートを提出していただけない場合や虚偽の記入をされた場合、記入内容により感染リスクが高いと判断された場合は、大会への参加が認められない場合があります。なお、これらの場合は参加料の返金はありません。
- ・65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識したうえでご参加ください。

●大会当日の対策

1 入場時

- ・混雑を避けるため、着替えや荷物の管理ができる自家用車での来場を推奨しております。公共交通機関を利用する場合は、路線バス等をご利用ください。（今大会はシャトルバスの運行はございません）
- ・必ず指定された入場口からご入場ください。
- ・会場内に入る際は、主催者の指示に従い、ナンバーカードの確認及び体温測定を受けてください。また、体調管理チェックシートを必ずご提出ください。なお、会場内の混雑を避けるため、チェックシートは事前に記入を済ませてください。
- ・当日の体温測定及び体調管理チェックシート提出が済んだ方には、リストバンドをお渡しします。リストバンドを着用していない方は、スタート地点に入場できませんので、必ず着用をお願いします。
- ・発熱が確認された場合は、新型コロナウイルス感染症の感染有無に関わらず、会場への入場や大会への参加が認められない場合があります。

2 会場内の行動について

- ・会場内では、マスク等の着用等、感染防止対策にご協力ください。大会が求める感染防止対策に従っていただけない場合は、大会への参加が認められない場合があります。この場合、参加料の返金はありません。
- ・荷物預かり所及び更衣室の設置はありません。予め走れる服装でご来場ください。また、各自の持ち物は、自家用車内等を含めて各自の責任で保管して下さい。なお万一、荷物の紛失、破損等が発生しても主催者側は一切の責任を負いません。
- ・受付会場内にゴミ箱は設置しません。ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自で持ち帰り、処分してください。
- ・設置してあるアルコール消毒などをこまめに利用して感染予防に努めるよう、ご協力ください。
- ・他の参加者の方とは十分な距離を取って、咳などをする際は衣服で口を覆うなど、咳エチケットにご協力ください。

3 競技中

- ・スタート前（スタート地点への移動・待機）は、特に密の可能性が高いため、口や鼻を覆うようにマスク等を着用してください。競技中は各自の判断により、マスク等を着用してください。
- ・スタート地点に整列するときは、間隔を取りますので、号砲前に距離を詰めないようにしてください。
- ・可能な限り、他の参加者とは最低1mの間隔を取ってください。
- ・唾や痰を極力吐かないでください。
- ・コース上に給水所を設置しますが、感染防止のためハイドレーションパック等の装備を推奨いたします。
- ・今大会は、給食の提供は行いません。

4 競技終了後

- ・フィニッシュ後は速やかにマスク等を着用するなど、感染防止対策にご協力ください。
- ・滞留を防ぐため、当日の記録速報は会場に掲出いたしません。後日、大会ホームページに掲載いたします。
- ・今大会は、記録証はWEBからのみの発行とし、紙面での発行はいたしません。
- ・表彰式は簡易な方法で実施します。
- ・フィニッシュ後は会場内に滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。
- ・ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は道中に放置せず、各自で持ち帰り自宅で処分するよう、ご協力ください。

●大会終了後の対策

- ・大会終了後2週間の体調管理・検温結果を記録してください。
- ・大会終了後、新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた場合は、速やかに主催者にその旨を申し出てください。
- ・大会会場を訪れた後、自ら辞退した方で医療機関の診断において新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた方は、速やかに主催者にその旨を申し出てください。

●その他

1 観戦・応援について

- ・コース沿道上では、応援の自粛にご協力ください。

2 大会スタッフについて

- ・本大会の運営スタッフ及び関係者は、必ず、マスクを着用します。また、特に参加者に近接する運営スタッフ・関係者は、フェイスガードやビニール手袋等も着用します。

3 体調不良（感染の疑い）がある参加者・スタッフがいた場合

- ・体調不良（感染の疑い）を感じた場合は、速やかに会場内又はコース上の救護スタッフに

お申し出ください。

- ・本大会の開催にあたり、参加者又は大会関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、他の参加者又は大会関係者に、必要に応じて連絡することがあります。

4 推奨アプリ等について

- ・本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用及び新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を推奨しています。COCOA はご自身のスマートフォンにインストールをしてご利用ください。

5 保険について

- ・本大会で加入している保険は、感染症は対象外となりますので、ご了承ください。

2 新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

- 1 次の（1）～（4）のいずれかに該当する場合には、開催を中止とします。中止決定については、概ね大会開催1か月前の状況にて判断させていただき、大会ホームページ等でお知らせいたします。原則、中止に伴う参加料の返金はございませんので、あらかじめご了承ください。参加者全員に参加賞をお送りいたします。なお、開催中止に伴う次年度大会の優先出走権付与はいたしません。

- (1) 愛媛県内に、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令され、移動制限や外出自粛、イベント開催の中止要請がなされている場合。
- (2) 今後、急激な感染拡大により、上記（1）に該当する可能性がある場合。
- (3) 新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関が確保されていない場合。
- (4) その他国内の感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が困難である場合。

- 2 令和3年11月22日以降に居住地に緊急事態宣言等が発令され、移動自粛等が要請されている地域に居住する参加申込者には参加辞退を要請する場合があります。このことに伴う参加料の返金はございませんので、あらかじめご了承ください。また、参加辞退の要請に伴う次年度大会の優先出走権付与はいたしません。

3 主な新型コロナウイルス感染症対策

●大会規模の縮小

- ・種目はハーフ及び5kmのみとする
- ・参加者数は、上限1000名（ハーフ800人、5km200人）とする
- ・式典や関連イベント等を中止又は縮小する。
- ・マラソン種目の参加者を四国在住者に限定する。

●ソーシャルディスタンスの確保

- ・大会会場を効率的にレイアウトし、密防止を徹底する。
- ・スタートでの密集を避けるため、ウェーブスタートを導入する

- ・当日及び前日の会場受付は行わず、ナンバーカードや計測チップ等は事前に参加者に郵送する。
- ・記録証はインターネットによる WEB 発行とする。
- ・接触機会を減らすため、手荷物預かり所や更衣室の設置は行わない。
- 全関係者の体調管理
- ・2週間前から全ての参加者、各スタッフ及び関係者は、「体調管理チェックシート」による体調や体温の管理（大会当日朝、回収・確認）を行う。
- ・大会会場入口で参加者、各スタッフ及び関係者の検温を実施する。
- 手指消毒、服装等
- ・全ての大会関係者及び運営スタッフにマスク着用を義務付けるほか、参加者に近接する大会関係者及び運営スタッフは、フェイスガードやビニール手袋等も着用する。
- ・アルコール消毒液を各所に配置する。
- 沿道観戦の自粛要請
- ・大会 WEB サイト・ポスター・チラシ等に自粛要請依頼を記載する。
- ・メディアを活用した協力の周知を行う。
- その他
- ・申込方法をインターネットに限定する。